

# スピーカ回線分割装置

品番 **WU-R46**

## 取扱説明書

■この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なお読みください。

上手に使って上手に節電



このたびは、パナソニックスピーカ回線分割装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

**⚠ 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)

**🚫** このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

**!** このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

## ⚠ 警告

### 工事は販売店に依頼する

**!** 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してください。

### 分解しない、改造しない

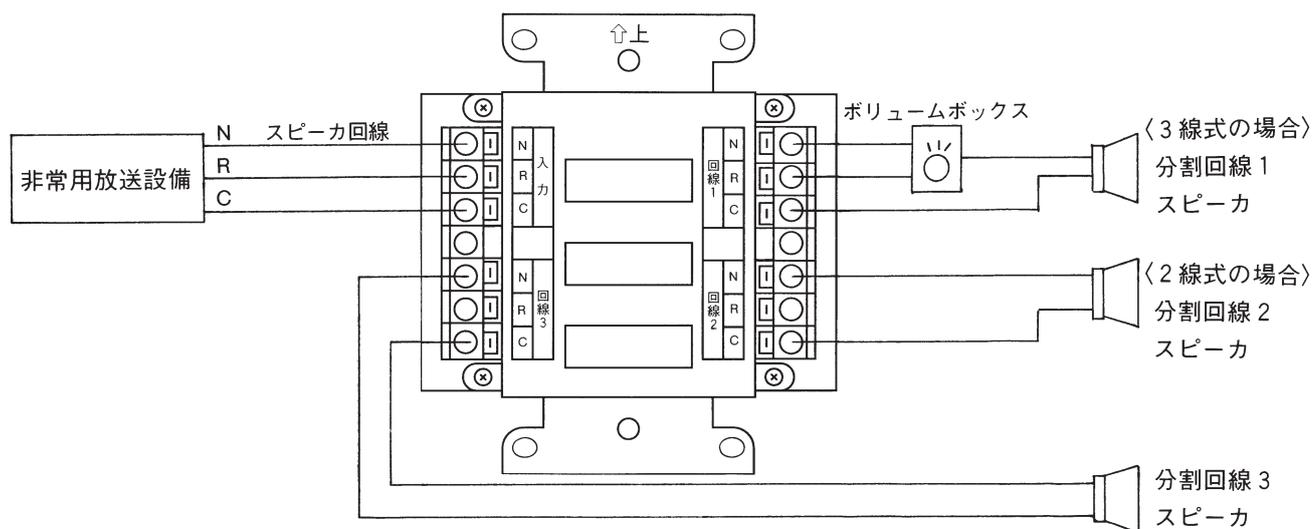
**🚫** 火災や感電の原因となります。  
分解禁止

●修理や点検は販売店にご連絡ください。

# 概要

- 本機は非常放送用のスピーカ回線を2～3分割するものです。
- 分割したスピーカ回線が短絡すると該当するスピーカ回線のヒューズが溶断し、ヒューズ前面の丸穴が白くなり、短絡表示されます。
- すべての分割スピーカ回線が短絡すると非常放送設備側の短絡保護装置が働き非常放送設備側でも短絡表示されます。

## 接続のしかた



### ご注意

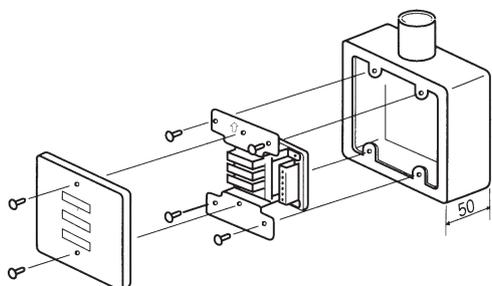
- 本機を2分割で使用する場合はスピーカ回線1と2またはスピーカ回線1と3の組合わせでご使用ください。  
(ヒューズ未装着時の警報接点がヒューズホルダ1は開放型、ヒューズホルダ2、3は短絡型のため、スピーカ回線1を必ず使ってください。)
- 使用していないスピーカ回線にはブランクヒューズ(出荷時に本機に装着してあるもの)を入れてください。
- ボリュームボックス(音量調整器)の音量つまみが“1”、“2”では、スピーカの両端をショートしてもヒューズが飛ばないことがあります。スピーカ回線の短絡試験などを行う場合は音量つまみを“OFF”または“3”にしてください。

# スイッチボックスへ収納するには

本体の「合上」表示を上にしてスイッチボックスに取り付けてから、パネルを止めてください。

## ■露出スイッチボックスのとき

- JIS C8340 に適合するスイッチボックス(例: パナソニック 電工品番: DF32251) 2 個口をご使用ください。

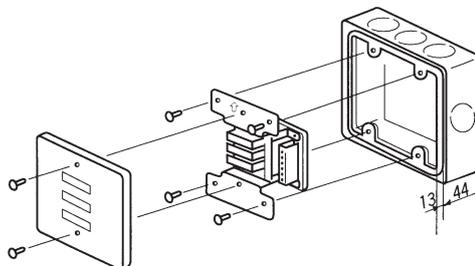


### ご注意

浅型露出ボックス(深さ40)は使用できません。

## ■埋込スイッチボックスのとき

- JIS C8336 に適合するスイッチボックス(例: パナソニック 電工品番: DS4912) 2 個口をご使用ください。



### ご注意

カバーなしスイッチボックスは使用できません。

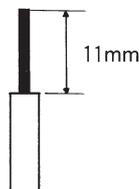
# 結線のしかた

- 本機は、ワンタッチ端子の採用により、結線が簡単にできます。
- 適用ケーブルは
  - 単線 —  $\phi 0.8 \sim \phi 1.2 \text{ mm}$
  - より線 —  $0.3 \sim 1.25 \text{ mm}^2$  (素線径  $\phi 0.08 \text{ mm}$ 以上) (AWG20~AWG16)

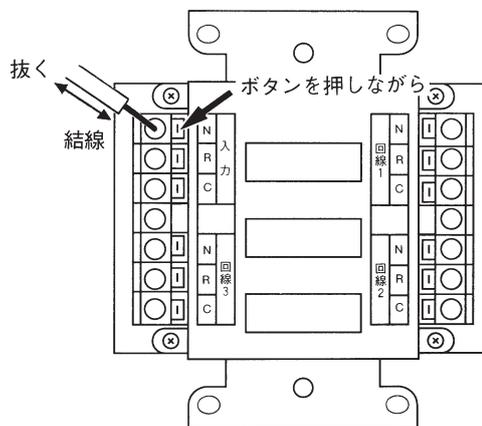
### ご注意

単線  $\phi 1.6 \text{ mm}$  線材はご使用できません。

- ① ケーブルの被ふくを切り取ります。



- ② ケーブルを差し込みます。  
 単線 → そのまま止まるまで差し込みます。  
 より線 → ボタンを押しながら、止まるまで差し込みます。



- はずしかた  
端子のボタンを押しながら、ケーブルを引き抜きます。

# ヒューズについて

## ■ヒューズ容量の決めかた

- 本機のヒューズ容量は分割した他のスピーカ回線からの放送を確保するために、非常用放送設備の短絡保護回路より早く動作(溶断)するように決めなければなりません。これを「保護協調」といいます。(非常用放送設備委員会技術基準)
- ヒューズの容量は分割したスピーカ回線の容量により異なります。下の表を見てヒューズ容量を決定してください。

電力出力合計	非常放送設備 スピーカ回線 保護ヒューズ	一系統の分割 スピーカ回線 保護ヒューズ	一系統の分割 スピーカ回線 最大許容出力	本機に接続可能な スピーカ回線容量
60W～	0.5 A	0.3 A	≤ 21W	合計 35W以下
120W～	1.0 A	0.3 A	≤ 21W	合計 70W以下
		*0.5 A	≤ 35W	
240W～	1.0 A	0.3 A	≤ 21W	合計 70W以下
		*0.5 A	≤ 35W	
360W～	2.0 A	0.3 A	≤ 21W	合計 140W以下
		0.5 A	≤ 35W	
		*1.3 A	≤ 91W	
480W～	3.0 A	0.3 A	≤ 21W	合計 210W以下
		0.5 A	≤ 35W	
		1.3 A	≤ 91W	
		*2.0 A	≤ 140W	

- 壁掛型防災アンプの短絡保護回路にはスピーカ回線保護ヒューズはありませんが、ヒューズ容量の決定方法は上の表と同様です。
- 60Wの壁掛型防災アンプおよびスピーカ回線保護ヒューズが0.5Aのときは、3分割にできません。(2回線分割時に非常用放送設備側の短絡保護回路が動作(溶断)することがあります。)
- 3分割時、\*印のヒューズは1回線分しか入れられません。(2回線分割時に非常用放送設備側の短絡保護回路が動作(溶断)することがあります。)

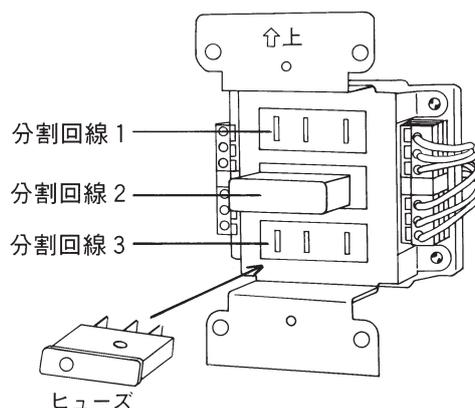
## ■ヒューズの交換

- 本機付属のヒューズは0.3Aです。決定したヒューズ容量がこれ以外のときは、決定した容量のヒューズに交換してください。
- 交換用ヒューズの品番  
(ヒューズキット(5本入り)：別売品)

- 交換のしかた

ヒューズキット 品番	ヒューズ容量	一分割回線あたりの 最大許容出力	メーカ品番
WK-P03	0.3 A	21W	P403
WK-P05	0.5 A	35W	P405
WK-P13	1.3 A	91W	P413
WK-P20	2.0 A	140W	P420

(注)メーカ品番は大東通信機(株)製ヒューズ1本の品番です。

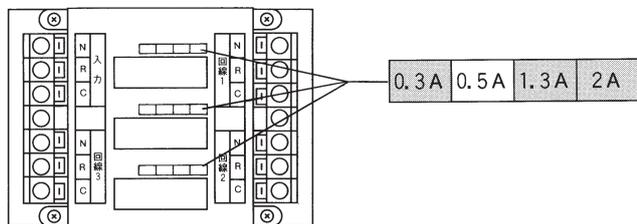


# ヒューズについて

## ■ヒューズ容量の表示

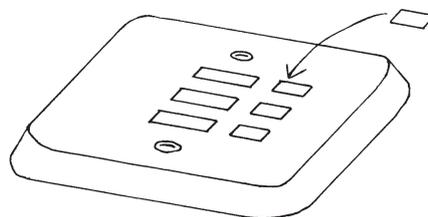
### ① 本体側の表示

決めたヒューズの容量を残し黒マジックなどで塗りつぶしてください。

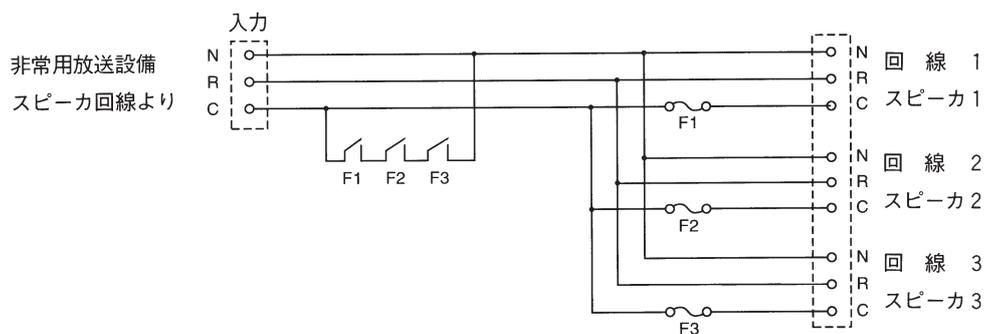


### ② パネルの表示

決めたヒューズの容量表示ラベル(付属品)を貼ります。



## 回路図







# 定格・付属品

## ●定格

スピーカ分割数：2 または 3  
スピーカ入力  
回線最大W数：210W(非常用放送設備からの出力)  
一系統の分割  
スピーカ回線  
最大W数：140W(ただし3系統の合計W数は210W以下)  
スピーカ回線  
短絡保護：警報ヒューズ  
適用ケーブル：単線：φ0.8～φ1.2mm  
より線：0.3～1.25mm<sup>2</sup>(素線径φ0.18mm以上)(AWG20～AWG16)

適合ボックス：露出 JISC8340(2個口)  
(カバーなしスイッチボックスは使用できません)  
埋込 JISC8336(2個口)  
(浅型(深さ40mm)は使用できません)  
寸法：パネル：  
116(幅)×120(高さ)×12.5(厚さ)mm  
本体：  
76(幅)×105(高さ)×48(奥行)mm  
質量：本体約170g、パネル約60g  
仕上げ：パネル：銀色ヘアラインアルマイト  
ケース：亜鉛クロメートメッキ

## ●付属品

ヒューズ(0.3A) ..... 3  
ヒューズ容量表示ラベル ..... 1  
ブランクヒューズ(本体装着済) ..... 1

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WU-R46
	販売店名	電話 ( )	—			

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** 受付：9時～17時30分(土・日・祝祭日は受付のみ)  
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは [https://biz.panasonic.com/jp-ja/support\\_cs-contact](https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact)

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号